



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 共栄タンカー株式会社
コード番号 9130 URL <http://www.kyoeitanker.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 林田 一男

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 新井 真市郎

TEL 03-4477-7171

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 2,972 | 5.5 | 421 | 34.9 | 204 | 24.1 | 70 | △75.9 |
| 25年3月期第1四半期 | 2,817 | △7.3 | 312 | △15.2 | 164 | 21.0 | 292 | 312.3 |

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 559百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △85百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 1.84 | — |
| 25年3月期第1四半期 | 7.64 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 49,462 | 8,208 | 16.6 | 214.65 |
| 25年3月期 | 50,168 | 7,649 | 15.2 | 200.02 |

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 8,208百万円 25年3月期 7,649百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | — | — | 0.00 | 0.00 |
| 26年3月期 | — | — | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成26年3月期の配当予想額につきましては、現時点では未定です。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 6,100 | 11.3 | 750 | 41.1 | 250 | 239.6 | 100 | △53.1 | 2.61 |
| 通期 | 12,100 | 11.4 | 1,250 | 34.5 | 300 | △60.6 | 130 | 496.0 | 3.40 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)連結業績予想の修正については、本日(平成25年7月30日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 26年3月期1Q | 38,250,000 株 | 25年3月期 | 38,250,000 株 |
| 26年3月期1Q | 8,004 株 | 25年3月期 | 8,004 株 |
| 26年3月期1Q | 38,241,996 株 | 25年3月期1Q | 38,242,639 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀の金融緩和政策を背景とした円安と株高の進展の結果、輸出と個人消費などの後押しを受けながら緩やかな回復が続きました。海外経済は、米国におきましては雇用者数の堅調な増加が続き緩やかな回復傾向となり、欧州経済は引き続き低迷はしているものの落ち込みが緩和する兆候がみられました。

海運市況は、大型原油船(VLCC)につきましては、4月にWS30台前半で推移していた市況は、5月から6月に掛けて中国が原油輸入を増加させたことなどによりWS40台後半まで上昇しましたが、船腹需給が依然改善されず、それ以上押し上げるまでには至りませんでした。石油製品船やばら積船におきましても、新造船供給圧力により市況は低迷しました。

こうした経営環境の中、当社グループは大型タンカーを中心とする長期貸船契約を主体に安定した経営を目指し、営業基盤の強化と拡大に取り組んでおります。また、各船の運航効率の向上と諸経費の節減にも全社を挙げて努めておりますが、長引く海運市況の低迷などにより当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

海運業収益は29億7千2百万円(前年同期比1億5千5百万円増)となり、営業利益は4億2千1百万円(前年同期比1億8百万円増)、経常利益は2億4百万円(前年同期比3千9百万円増)、四半期純利益は7千万円(前年同期比2億2千1百万円減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ7億5百万円減少し494億6千2百万円となりました。流動資産は船舶建造代金の為替予約評価益の増加などにより11億5千5百万円増加し39億5千9百万円となりました。

固定資産は船舶減価償却の進捗などにより18億6千万円減少し455億3百万円となりました。

負債の部は、設備資金の借入の返済などにより、前連結会計年度末に比べ12億6千4百万円減少し412億5千4百万円となりました。

純資産の部は、利益剰余金や繰延ヘッジ損益が増加したことにより前連結会計年度末に比べ5億5千9百万円増加し、82億8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の実績を踏まえ第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成25年7月30日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,734,041 | 854,094 |
| 海運業未収金 | 5,269 | 332,834 |
| 立替金 | 40,629 | 86,194 |
| 貯蔵品 | 364,161 | 532,161 |
| 繰延及び前払費用 | 29,500 | 31,640 |
| その他流動資産 | 631,913 | 2,123,889 |
| 貸倒引当金 | △1,394 | △1,475 |
| 流動資産合計 | 2,804,121 | 3,959,338 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 船舶(純額) | 43,287,827 | 42,329,514 |
| 建物(純額) | 30,576 | 29,710 |
| 土地 | 47,971 | 47,971 |
| 建設仮勘定 | 1,695,066 | 1,705,160 |
| その他有形固定資産(純額) | 11,893 | 11,512 |
| 有形固定資産合計 | 45,073,335 | 44,123,869 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 4,296 | 4,029 |
| 投資有価証券 | 1,133,556 | 1,145,708 |
| その他長期資産 | 1,157,109 | 234,133 |
| 貸倒引当金 | △4,200 | △4,200 |
| 投資その他の資産合計 | 2,286,465 | 1,375,642 |
| 固定資産合計 | 47,364,098 | 45,503,541 |
| 資産合計 | 50,168,219 | 49,462,880 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 海運業未払金 | 325,004 | 635,286 |
| 短期借入金 | 4,735,552 | 4,335,552 |
| 未払費用 | 75,663 | 75,662 |
| 未払法人税等 | 9,160 | 92,674 |
| 繰延税金負債 | 396,088 | 623,400 |
| 賞与引当金 | 40,018 | 10,077 |
| その他流動負債 | 411,839 | 425,535 |
| 流動負債合計 | 5,993,327 | 6,198,189 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 33,654,280 | 32,570,392 |
| 繰延税金負債 | 573,511 | 546,347 |
| 退職給付引当金 | 361,572 | 346,750 |
| 特別修繕引当金 | 667,229 | 587,428 |
| その他固定負債 | 1,268,973 | 1,005,059 |
| 固定負債合計 | 36,525,566 | 35,055,977 |
| 負債合計 | 42,518,894 | 41,254,167 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,850,000 | 2,850,000 |
| 資本剰余金 | 518,694 | 518,694 |
| 利益剰余金 | 4,595,454 | 4,665,785 |
| 自己株式 | △2,318 | △2,318 |
| 株主資本合計 | 7,961,830 | 8,032,161 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 146,960 | 154,685 |
| 繰延ヘッジ損益 | △459,465 | 21,865 |
| その他の包括利益累計額合計 | △312,505 | 176,551 |
| 純資産合計 | 7,649,324 | 8,208,712 |
| 負債純資産合計 | 50,168,219 | 49,462,880 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 海運業収益 | 2,817,058 | 2,972,750 |
| 海運業費用 | 2,337,524 | 2,395,338 |
| 海運業利益 | 479,534 | 577,412 |
| 一般管理費 | 167,457 | 156,392 |
| 営業利益 | 312,076 | 421,019 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 19,570 | 4,551 |
| 貸倒引当金戻入額 | 24,515 | — |
| 持分法による投資利益 | 45,145 | 147 |
| デリバティブ評価益 | — | 37,085 |
| その他営業外収益 | 3,444 | 7,399 |
| 営業外収益合計 | 92,677 | 49,183 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 240,135 | 264,385 |
| その他営業外費用 | 20 | 1,560 |
| 営業外費用合計 | 240,156 | 265,946 |
| 経常利益 | 164,597 | 204,257 |
| 特別利益 | | |
| 受取損害賠償金 | 140,702 | — |
| 特別利益合計 | 140,702 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 305,300 | 204,257 |
| 法人税等 | 13,132 | 133,926 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 292,167 | 70,331 |
| 四半期純利益 | 292,167 | 70,331 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 292,167 | 70,331 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △55,803 | 7,725 |
| 繰延ヘッジ損益 | △321,621 | 481,330 |
| その他の包括利益合計 | △377,425 | 489,056 |
| 四半期包括利益 | △85,257 | 559,387 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △85,257 | 559,387 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。